

様式第 1 号

意見交換会実施報告書

令和 6 年 5 月 27 日

裾野市議会議長 様
広報広聴委員会委員長 様

報告者 増田 祐二

1. 意見交換会の概要

開催日時	令和 5 年 5 月 7 日 15 時 00 分 ～ 17 時 00 分		
開催場所	裾野赤十字病院 4 階会議室		
代表者 (委員会名)	厚生文教委員会		
出席議員	増田祐二、勝又豊 賀茂博美、佐野利安 中村純也、大橋勝彦		
参加市民数 (団体名)	6 人 (院長、看護師長、事務部長、関係課長)		
実施 内容	議会報告	なし	
	意見交換	令和 5 年度の病院決算を基に経営状況の共有。 また、医師の働き方改革や地域医療構想を基に今 後の裾野市の医療に対する懸念など。	

2. 市民の質問・意見等

質問と回答など	令和 5 年度はコロナ関連の補助等がなくなったが、病院の経営面は安定的に回復しており、この 5 年で赤字が 1/10 まで減っている。日本赤十字からの管理病院という位置付けに変わりはないが、令和 6 年度の経営状況で位置付けが変わる可能性もある。 少子化、高齢化がさらに進むにつれて、求められる医療環境（需要）は変化していく。また医師の不足・働き方改革等により、病院や医師の数や配置（供給）も変化が予想される。市は、病院の配置や必要性を含めた医療行政を議論する場がない。そのため厚生文教委員会では、（仮称）裾野の医療行政の在り方検討委員会といった、協議の場が必要であるということを共通認識とした。
---------	--